

社会資本総合整備計画 中間評価書

令和07年11月26日

計画の名称	安全・安心で快適な暮らしを支える下水道整備の推進（防災・安全）											
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	豊橋市											
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> 合流式下水道の改善や老朽化施設の適切な改築更新により、下水道施設の質的向上と機能の維持を図る。 施設の耐震対策を適切に実施することにより、災害に強い施設を目指す。 施設の適切な改築更新により、下水道施設の質的向上と機能の維持を図る。 施設の耐震化対策を適切に実施することにより、浸水灾害に強い施設を目指す。 施設の耐水化対策を適切に実施することにより、水害に強い施設を目指す。 老朽化した雨水ポンプ場を建て替えることにより、浸水対策と災害に強い施設を目指す。 											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	22,685	A	22,685	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0%

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値		
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値
	R3当初	R5末	R7末				
1	合流式下水道改善率を41.7%（R3当初）から100.0%（R5末）に増加 合流式下水道で整備された区域のうち、改善された区域の面積の割合 合流式下水道改善率（%）＝（合流式下水道の改善された区域面積（ha））／（合流式下水道で整備された区域面積（ha））	42%	100%	100%			
2	総合地震対策計画における主要な管渠の耐震化率を0.0%（R3当初）から100.0%（R7末）に増加 総合地震対策計画における主要な管渠の耐震化率の向上 主要な管渠の耐震化率（%）＝（耐震整備実施管渠延長（m））／（耐震整備が必要な管渠総延長（m））	0%	58%	100%			
3	下水道ストックマネジメント計画における管渠の健全率を65.0%（R3当初）から73.7%（R7末）に増加 下水道ストックマネジメント計画における主要な管渠の健全率の向上 主要な管渠の健全率（%）＝（健全な管渠延長及び改修管渠延長（m））／（調査管渠延長（m））	65%	69%	74%			
4	巨大地震時における処理場の耐震化率を26.0%（R3当初）から56.0%（R7末）に増加 巨大地震時における処理場の耐震化率の向上 処理場の耐震化率（%）＝（耐震整備実施施設数（施設））／（耐震整備が必要な総施設数（施設））	26%	32%	56%			
5	巨大地震時におけるポンプ場の耐震化率を57.9%（R3当初）から68.4%（R7末）に増加 巨大地震時におけるポンプ場の耐震化率の向上 ポンプ場の耐震化率（%）＝（耐震整備実施施設数（施設））／（耐震整備が必要な総施設数（施設））	58%	65%	68%			
6	処理場の改築・更新を進め、老朽化対策率を0.0%（R3当初）から66.0%（R7末）に増加 5箇年計画で定めた処理場の老朽化対策率の向上 処理場の改築・更新率（%）＝（改築・更新済施設数（施設））／（改築・更新が必要な総施設数（施設））	0%	0%	66%			

備考等 個別施設計画を含む ○ 國土強靭化を含む ○ 定住自立圏を含む 一 連携中枢都市圏を含む 一 流域水循環計画を含む 一 地域再生計画を含む 一

・豊橋市地域強靭化計画に基づき実施される要素事業：A07-003～A07-011

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画定状況
		一體的に実施することにより期待される効果											R03	R04	R05	R06	R07		
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	管渠（汚水）	新設	豊川流域関連処理区（処理区再編）	多米・牛川污水幹線 L=470m 、多米・吾妻・東田地区 L=368m	豊橋市	■	■				440		—
		合流改善																	
	A07-002	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	管渠（合流）	新設	中島・野田処理区（水質保全）	貯留施設設置	豊橋市	■	■	■			660		—
		合流改善																	
	A07-003	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	ポンプ場	改築	鍵田ポンプ場（合流改善）	工事	豊橋市		■	■			110		—
		合流改善																	
											小計						1,210		
水道・下水道事業	A07-004	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	管渠（合流）	改築	管渠等（汚水・合流）（地震対策）	設計、工事（管更生、可とう化、マンホール浮上防止、マンホール耐震補強）	豊橋市	■	■	■	■	■	2,232		—
		総合地震																	
											小計						2,232		

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画定状況
		一體的に実施することにより期待される効果											R03	R04	R05	R06	R07		
		備考																	
下水道事業	A07-005	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	管渠（合流）	改築	管渠等（汚水・雨水・合流）（ストックマネジメント）	計画策定、調査、設計、工事	豊橋市	■	■	■	■	■	10,350		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-006	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	終末処理場	改築	豊南処理場他（地震対策）	設計、工事	豊橋市	■	■	■	■	■	530		—
		総合地震																	
	A07-007	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	ポンプ場	改築	富士見台中継ポンプ場（汚水）他（地震対策）	設計、工事	豊橋市	■	■	■	■	■	1,700		—
		総合地震																	
	A07-008	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	終末処理場	改築	高根処理場他（ストックマネジメント）	計画策定、設計、工事	豊橋市	■	■	■	■	■	740		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-009	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	ポンプ場	改築	鍵田ポンプ場他（ストックマネジメント）	計画策定、設計、工事	豊橋市	■	■	■	■	■	5,510		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-010	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	終末処理場	—	耐水化計画策定	計画策定	豊橋市	■					90		—

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画定状況
		一體的に実施することにより期待される効果											R03	R04	R05	R06	R07		
		備考																	
下水道事業	A07-011	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	終末処理場	改築	中島処理場（耐水化）	設計、工事	豊橋市		■	■	■		26		—
		耐水化																	
		下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	ポンプ場	改築	菰口ポンプ場他（耐水化）	設計、工事	豊橋市		■	■	74		—		
	A07-012	耐水化																	
												小計					19,020		
	A07-013	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	ポンプ場	改築	野田地区施設再構築（浸水対策）	設計	豊橋市		■	■	■	159		—	
												小計					159		
下水道事業	A07-014	下水道	一般	豊橋市	間接	民間	—	改築	雨水流出抑制施設整備（浄化槽の雨水転用 浸水対策）		豊橋市		■	■	■	3		—	
		新世代																	
												小計					3		

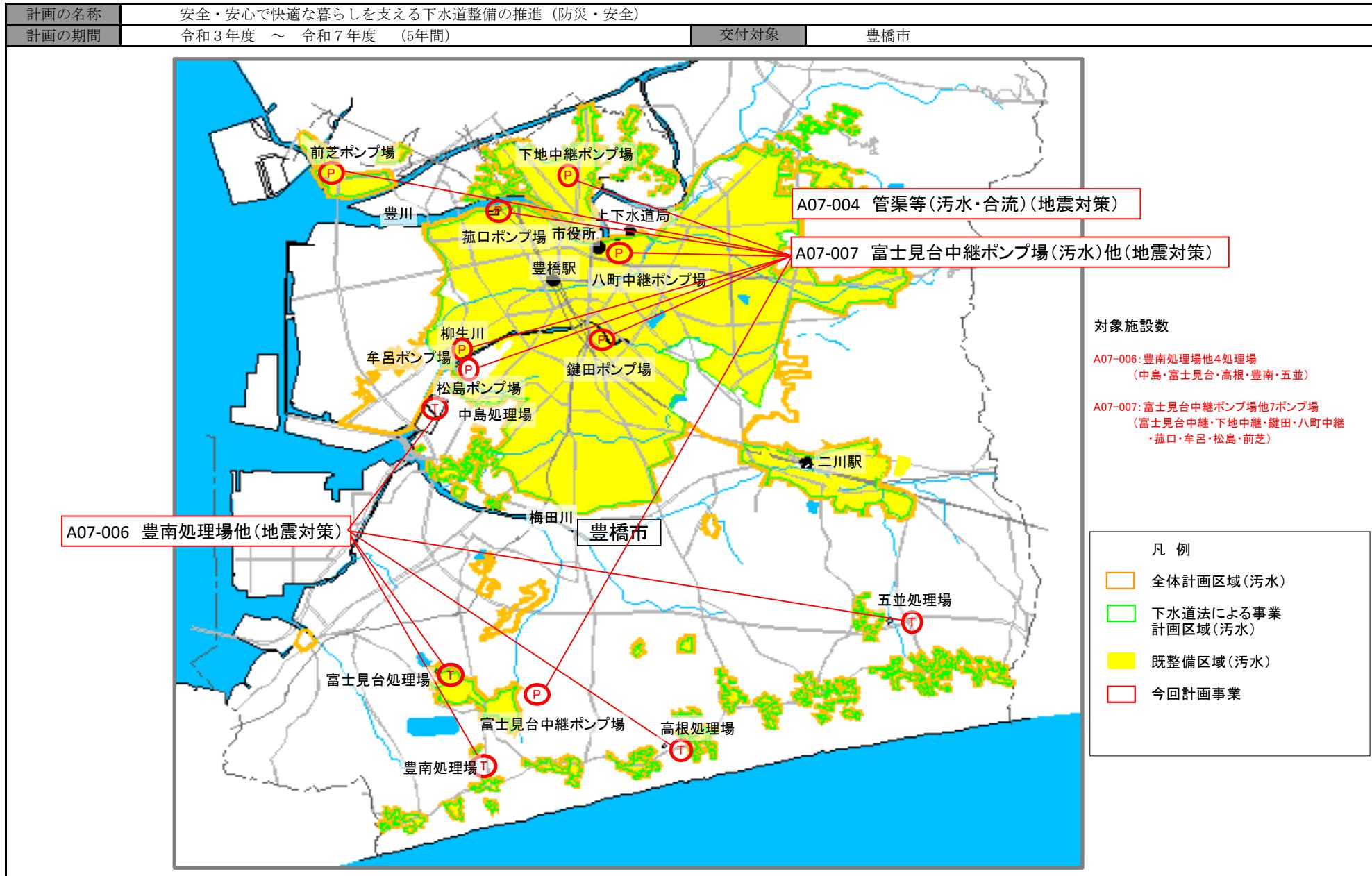
A 基幹事業	基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設設計画 策定状況
													R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
水道・下水道事業	A07-015		下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	管渠（合流）	改築	合流式下水道緊急改善事業	事後評価	豊橋市				■ ■	61		—	
																		61		
																			22,685	

中間評価	
○中間評価の実施体制、実施時期	
中間評価の実施体制	中間評価の実施時期
豊橋市上下水道局（局長、次長、経営課、営業課、下水道施設課、下水道整備課）で実施	令和7年10月
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> 合流式下水道の改善や老朽化施設の改築更新を適切に実施し、下水道施設の質的向上と機能の維持が順次図られている。 施設の耐震対策を適切に実施し、災害に強い施設の整備が順次図られている。 施設の改築更新を適切に実施し、下水道施設の質的向上と機能の維持が順次図られている。
定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> 老朽化した施設等の改築更新を適切に実施し、引き続き下水道施設の質的向上と機能の維持を図る。 施設の耐震対策を適切に実施し、引き続き災害に強い施設を目指す。 施設の耐水化対策を適切に実施し、引き続き水害に強い施設を目指す。 老朽化した雨水ポンプ場を建て替えることにより、引き続き浸水対策と災害に強い施設を目指す。 	

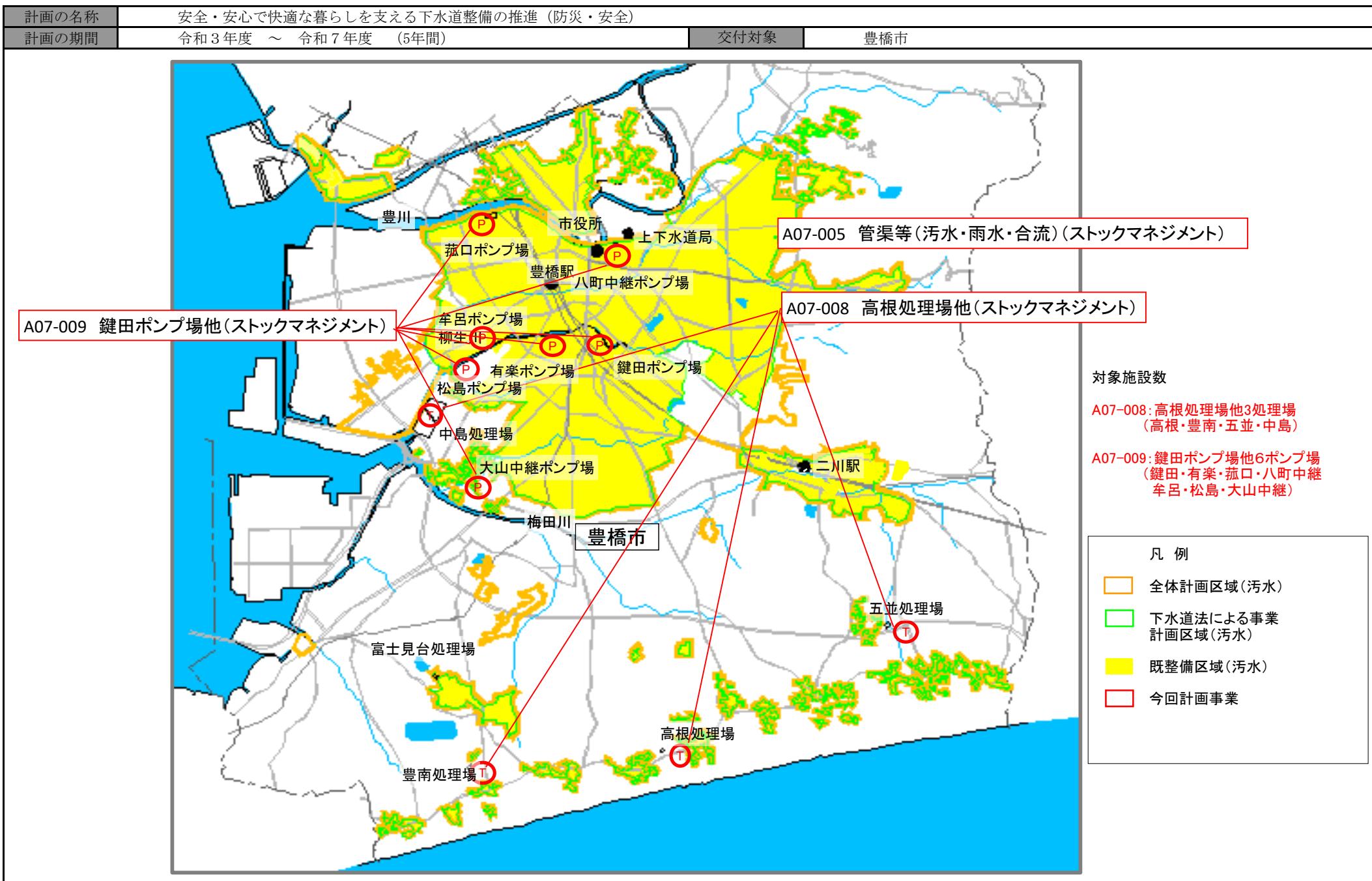
○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	改善区域の面積割合	
	中間目標値 100%	
2	中間実績値 100%	
	主要な管渠の耐震化率	
3	中間目標値 58%	下水道ストックマネジメント計画における調査の結果、早期対策が必要な箇所の更生工事を行ったことで管渠の耐震化が図られ、主要な管渠の耐震化率が目標値を上回った。
	中間実績値 77%	
4	主要な管渠の健全率	
	中間目標値 69%	
5	中間実績値 69%	
4	処理場の耐震化率	
	中間目標値 32%	事業進捗を図るため、補正予算を受けて処理場の耐震化工事を行ったことにより、目標値を上回った。
5	中間実績値 60%	
5	ポンプ場の耐震化率	
	中間目標値 65%	ポンプ場の耐震化は概ね計画通りの進捗が図れた。なお、ポンプ場の耐震化率については、 計画策定時の対象ポンプ場に耐震調査を実施した施設を加え、全体数の見直しを図ったことで、 事業の進捗はあるものの耐震性を有する割合が目標値を下回る結果となった。
	中間実績値 43%	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
6	処理場の老朽化対策率		
	中間目標値 0%	処理場の老朽化対策は概ね予定通りの進捗が図れた。なお、老朽化対策率については、当初定めた 指標を各年度の事業進捗がより反映される指標に見直しを図り、目標値を上回る結果となった。	
7	中間実績値 46%		
	ポンプ場の老朽化対策率		
8	中間目標値 0%	ポンプ場の老朽化対策は概ね予定通りの進捗が図れた。なお、老朽化対策率については、当初定めた 指標を各年度の事業進捗がより反映される指標に見直しを図り、目標値を上回る結果となった。	
	中間実績値 20%		
9	処理場の耐水化率		
	中間目標値 0%		
	中間実績値 0%		
	ポンプ場の耐水化率		
	中間目標値 0%		
	中間実績値 0%		

(参考図面) 【1. 地震対策】



(参考図面) 【2. ストックマネジメント】



(参考図面) 【3. その他】

